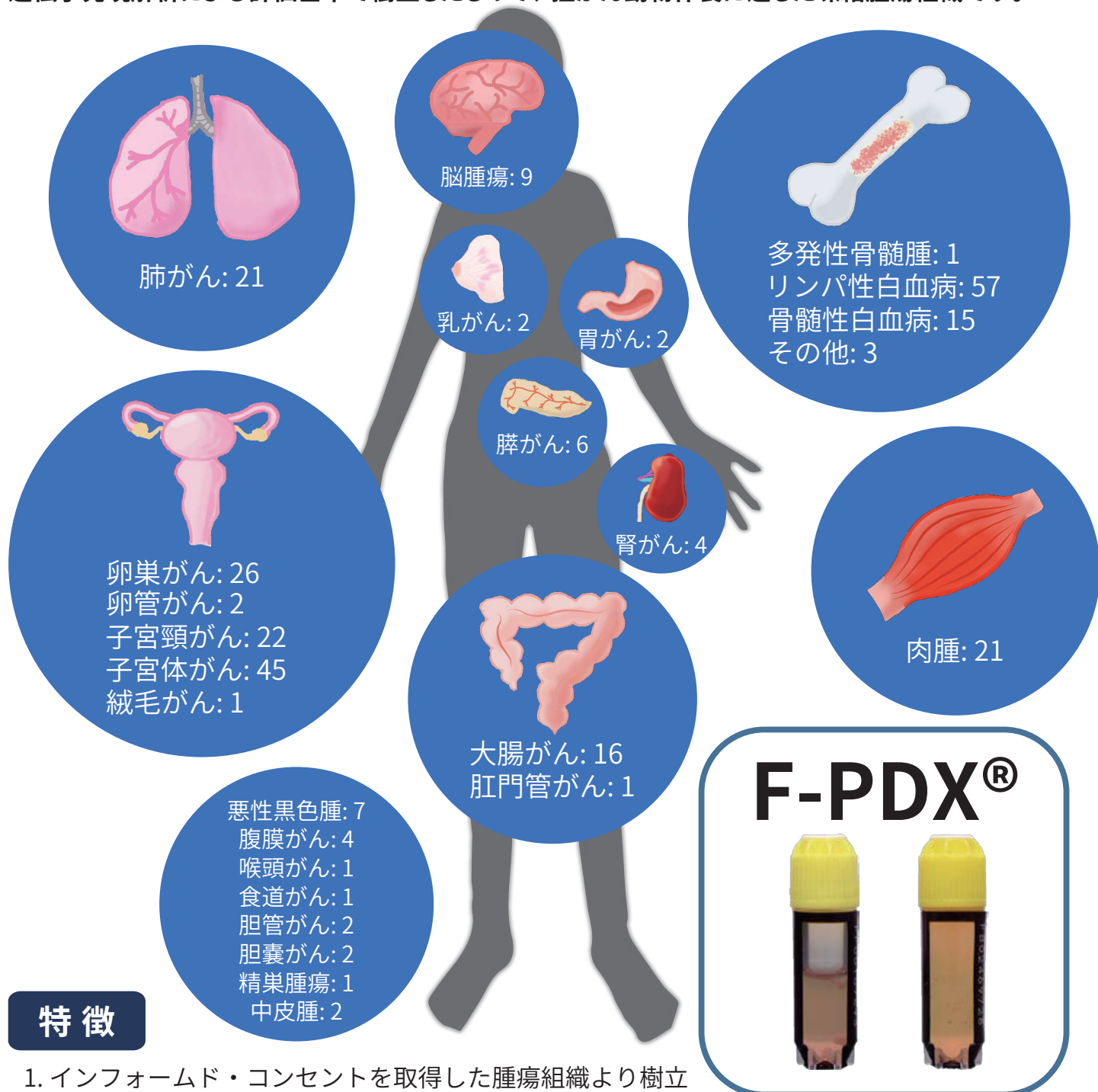




患者由来凍結腫瘍組織：F-PDX[®]

(Fukushima patient-derived tumor xenograft)

F-PDX[®]は、腫瘍組織の一部を免疫不全マウスに移植・継代して作製し、病理組織学的解析や網羅的遺伝子発現解析による評価基準で樹立したもので、担がん動物作製に適した凍結腫瘍組織です。



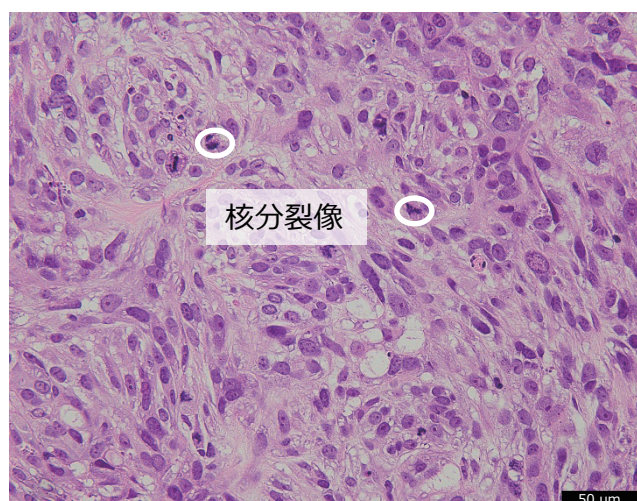
特徴

1. インフォームド・コンセントを取得した腫瘍組織より樹立
2. 移植元腫瘍の病理組織や遺伝子発現の特徴を明示
3. 担がんマウスの体重変化、腫瘍増殖の推移、病理組織学的解析、表面抗原解析、網羅的遺伝子発現解析、全エキソーム解析等のデータを収録した「F-PDX[®]オンラインデータベース」を整備
4. 主なヒト感染症陰性を確認済み
5. F-PDX[®]は凍結腫瘍組織を冷凍宅配便で発送、マウスへの移植モデルの他、継代や培養を伴う実験にも使用可能

■ 系統紹介

乳がん : DMAM001

カタログ : F_PDX_000051



1. 移植サンプルの病理組織所見

紡錘細胞がん

【サブタイプ分類】 トリプルネガティブ型

2. F-PDX の病理組織所見

紡錘細胞がん

3. 網羅的遺伝子発現解析 (RNA)

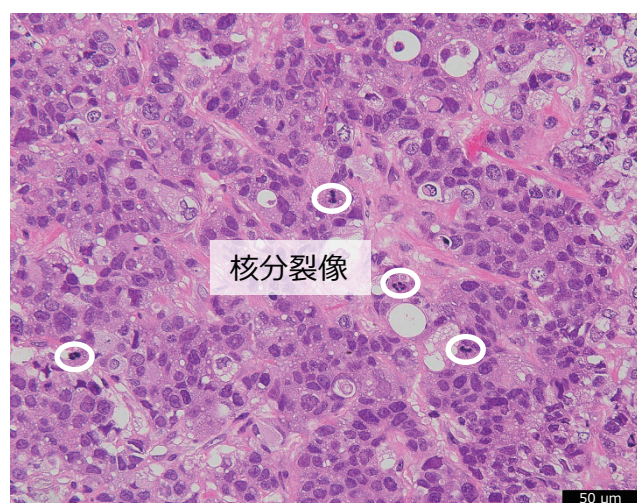
発現レベルが高い代表的な遺伝子 (リファレンスの2倍以上) :
PDGFRB、NTRK2、NOTCH3

4. F-PDX の全エクソーム解析 (DNA)

アミノ酸置換を伴う変異がある代表的な遺伝子:
TP53、PIK3CA、CDKN2A

乳がん : DMAM003

カタログ : F_PDX_000237



1. 移植サンプルの病理組織所見

乳腺腫瘍の転移; 腺管形成型浸潤性乳管がん

2. F-PDX の病理組織所見

低分化腺がん

3. 網羅的遺伝子発現解析 (RNA)

発現レベルが高い代表的な遺伝子 (リファレンスの2倍以上) :
ERBB2、ERBB3、VEGFA

4. F-PDX の全エクソーム解析 (DNA)

アミノ酸置換を伴う変異がある代表的な遺伝子:
NTRK1、RSPO2、ERBB2

■ 提供方法



福島医大
トランスレーショナルリサーチ機構

MTAによる頒布

※ 許諾・制限事項がございます。
詳細はお問い合わせください。

研究目的に限り、使用期間の制限なし



連絡先

一般財団法人 福島医大トランスレーショナルリサーチ機構



メールアドレス
tlo@ftrf.jp



ウェブサイト
<https://ftrf.jp/>

